

平成22年度下半期財政公表

福生市の財政状況をお知らせします 問合せ財政課☎551-1534

市では毎年5月と11月に財政公表をしています。今回の公表は、平成22年度予算の3月末現在の執行状況です。

一般会計

市税や国庫支出金、地方交付税などを収入として、福祉や教育など、行政各分野の支出予定を議会の議決を受け、予算として運用している会計です。

平成22年度は、当初予算額が213億3,500万円で、その後4回の補正予算により、予算総額は218億8,917万5千円となっています。

現在の市の財政状況は、景気低迷などにより依然として厳しく、市では一層の行政改革に取り組みながら、まちづくりを進めています。

収入・支出済額

歳入の収入済額は、207億8,883万4千円で収入率は95.0%、昨年の同期と比較し、1.0ポイント高くなっています。このうち市税の収入済額は79億878万2千円で、このほか国庫支出金が32億2,287万5千円、都支出金が28億1,323万円、地方交付税が28億2,797万8千円などとなっています。

歳出の支出済額は、201億5,050万3千円で支出率は92.1%、昨年の同期と比較し、1.5ポイント高くなっています。

財産の状況

土地及び建物は増減が無く、3月末現在高は土地は536,505.885m²、建物は、140,983.400m²となっています。

基金の状況

基金には、学校施設等整備基金など、施設整備等にあてるための積立基金と、特定事業の運用資金としての運用基金があります。3月末の基金残高は、学校施設等整備基金の取り崩しや、都市施設整備基金の積み立てと取り崩しなどにより、前年同期と比べ、総額で約1,400万円減少しています。

市債の状況

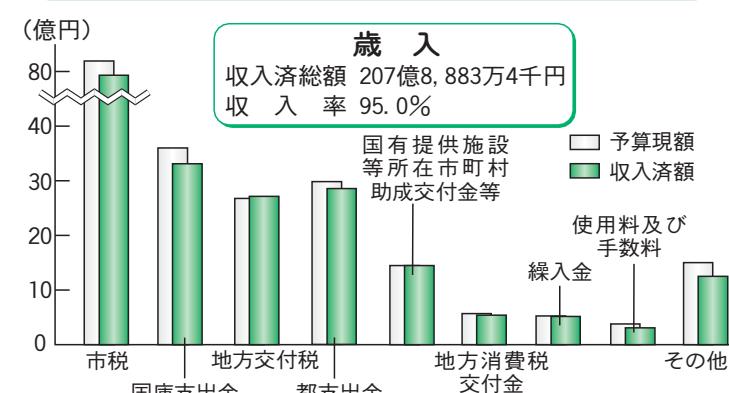
市債は国や都、金融機関などからの借入金です。公共施設の建設や下水道工事など多額の費用がかかる事業を行なうとき、市の財源不足や年度間の財源の負担調整、将来にわたり利用できる施設を後世代の市民の皆さんにも負担していただくという趣旨で借り入れる建設事業債のほか、市税や地方交付税など、一般財源の収入不足を補うための臨時財政対策債などがあります。

今後返済する市債の元金は、一般会計で約92億8千万円、下水道事業会計で約62億3千万円、総額で約155億1千万円となっています。

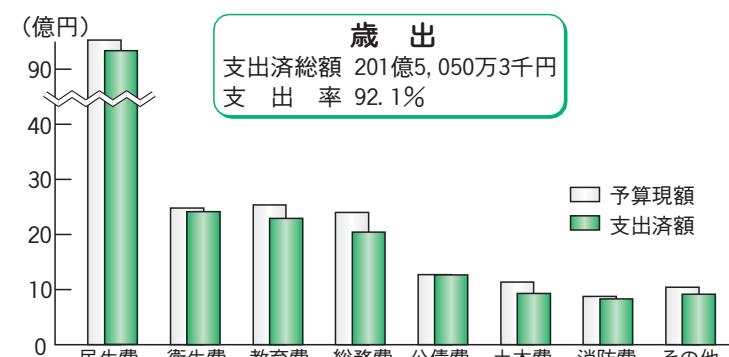
特別会計

市が特定の事業を行なう場合、保険税や使用料など、特定の収入により支出をまかない、一般会計とは区分して経理を行なう必要がある会計をいいます。現在、国民健康保険会計や後期高齢者医療会計など、5会計があります。

一般会計予算の執行状況(平成23年3月31日現在)



	予算現額	収入済額	収入率
市税	80億7,764万5千円	79億878万2千円	97.9%
国庫支出金	35億2,033万6千円	32億2,287万5千円	91.6%
地方交付税	28億1,470万8千円	28億2,797万8千円	100.5%
都支出金	30億9,335万3千円	28億1,323万円	90.9%
国有提供施設等所在市町村助成交付金等	14億5,729万3千円	14億5,729万3千円	100.0%
地方消費税交付金	6億3,164万6千円	6億1,929万7千円	98.0%
緑入金	5億5,679万2千円	5億5,323万9千円	99.4%
使用料及び手数料	3億8,493万9千円	3億4,142万5千円	88.7%
その他	13億5,246万3千円	10億4,471万5千円	77.2%



	予算現額	支出済額	支出率
民生費	96億8,835万6千円	91億9,939万9千円	95.0%
衛生費	26億4,655万3千円	24億8,005万1千円	93.7%
教育費	26億9,554万1千円	23億6,054万2千円	87.6%
総務費	24億5,914万4千円	20億4,394万9千円	83.1%
公債費	12億7,627万7千円	12億7,519万2千円	99.9%
土木費	11億9,016万1千円	9億7,559万4千円	82.0%
消防費	8億9,251万6千円	8億4,889万1千円	95.1%
その他	10億4,062万7千円	9億6,688万5千円	92.9%

市有財産の状況(平成23年3月31日現在)

区分	内訳	現在高
土地	市庁舎、学校などの敷地	536,505.885m ²
建物	市庁舎、学校など(延べ面積)	140,983.400m ²
物品	1件50万円以上の自動車等備品	553件
基金	学校施設等整備基金 都市施設整備基金 財政調整基金 ふるさと人づくりまちづくり基金 市営住宅等管理基金 その他	17億4,890万6千円 17億3,771万8千円 16億4,184万4千円 4億2,447万1千円 3億689万4千円 4億1,334万1千円
運用基金	国民健康保険高額療養費等資金貸付基金	600万円
	合 計	62億7,917万4千円

福祉の向上に(民生費)



4,566円

健康の増進、リサイクル推進などに(衛生費)



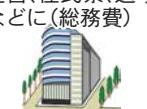
1,231円

教育の充実、文化スポーツの振興に(教育費)



1,171円

庁舎の維持管理・運営、住民票、選挙などに(総務費)



1,014円

予算の使いみち

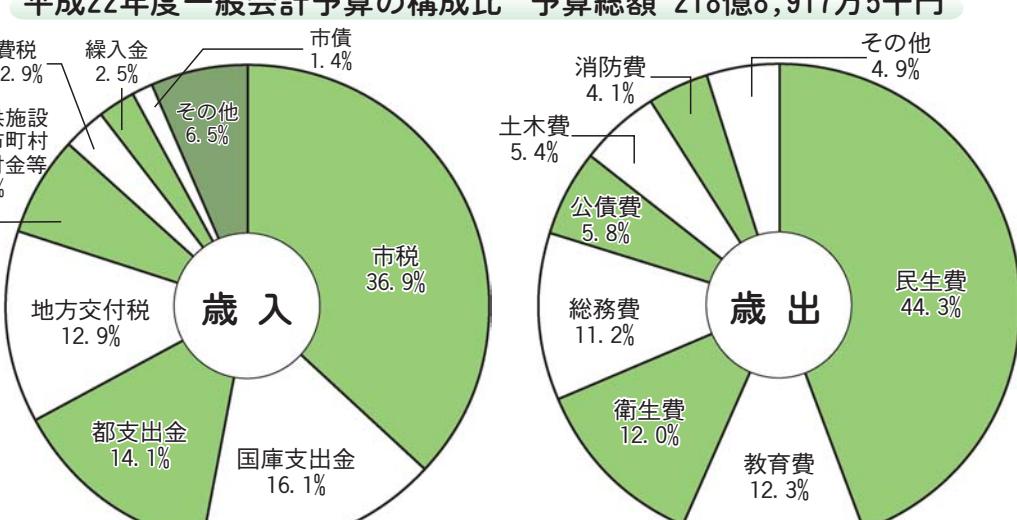
一般会計支出済額(201億5,050万3千円)を1万円に換算すると、目的別の使いみちはこのようになります。

道路・公園の整備
まちづくりの推進に(土木費)



484円

平成22年度一般会計予算の構成比 予算総額 218億8,917万5千円



市債の状況(特別会計を含む) 平成23年3月31日現在高 155億1,027万5千円

事 業 別	
下 水 道	62億2,811万7千円
土 木	31億7,408万5千円
臨 時 財 政 対 策	29億3,850万8千円
住 民 税 等 減 税 補 てん	13億6,843万1千円
社 会 教 育	4億1,013万4千円
そ の 他	13億9,100万円

借 入 先 别	
財 务 省	60億9,337万8千円
郵 貯 資 金・簡 保 機 構	48億6,678万円
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	22億8,121万9千円
東 京 都	15億4,269万5千円
市 中 金 融 機 関	3億6,782万1千円
そ の 他	3億5,838万2千円

特別会計予算の執行状況(平成23年3月31日現在)

区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険会計	61億8,654万5千円	52億5,440万円	84.9%	55億8,112万3千円	90.2%
老人保健医療会計	983万6千円	414万8千円	42.2%	414万8千円	42.2%
介護保険会計	30億5,933万7千円	28億9,929万2千円	94.8%	27億1,404万6千円	88.7%
後期高齢者医療会計	8億7,406万7千円	8億5,704万5千円	98.1%	8億3,396万3千円	95.4%
下水道事業会計	15億8,614万円	14億4,897万1千円	91.4%	13億2,961万4千円	83.8%
合 計	117億1,592万5千円	104億6,385万6千円	89.3%	104億6,289万4千円	89.3%